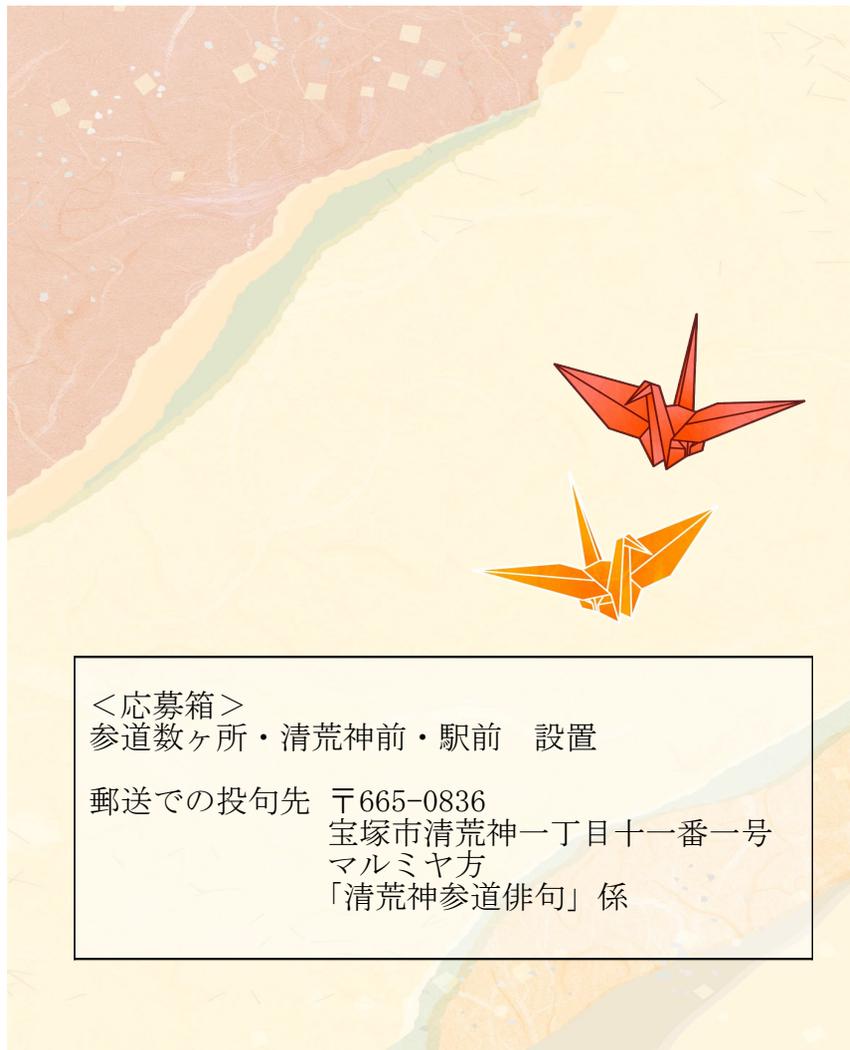




清荒神参道俳句会

選句集

(第二回)
清荒神参道俳句



<応募箱>

参道数ヶ所・清荒神前・駅前 設置

郵送での投句先 〒665-0836

宝塚市清荒神一丁目十一番一号

マルミヤ方

「清荒神参道俳句」係

選者 板谷 芳淨 (俳人協会)

特選 皿小鉢藍に揃えて冷奴

(大東市) 竹下 裕子

特選 小春日の伸びるだけ伸ぶ亀の首

(豊中市) 岸間 萌

特選 新涼や切れ味のよき花鋏

(堺市) 西野 良子

佳作 今朝秋の扁額しるき鉄齋館

(宝塚市) 川上 明好

佳作 帰途もまだ尼僧佇む余寒かな

(宝塚市) 廣田 嘉子

佳作 手秤りで買う伊予柑の艶さえて

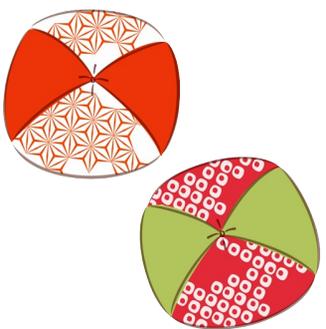
(宝塚市) 大津 茂子

佳作 夫逝きて独りの終大師かな

(宝塚市) 大西 和子

佳作 白飯に盛り上りたる寒卵

(宝塚市) 北浦 百楽



佳作 秋晴やほのかにぬき百度石

(茨木市) 田川 維勢

佳作 ツカ生のアルトソプラノ豆を撒く

(三田市) 佐藤 たねこ

佳作 金色の筒振り受ける初みくじ

(伊丹市) 玉置 礼子

佳作 金米糖形の色々日脚伸ぶ

(神戸市) 秋田 怜子

佳作 石鱈玉はじけて空の青さかな

(宝塚市) 上畑 拓男

入選 大鯉の色を散らして水澄めり

(伊丹市) 原田 きよ子

入選 山門や一際高く法師蟬

(大阪市) 金田 八重子

入選 待つ人はなけれど急かる日の短か

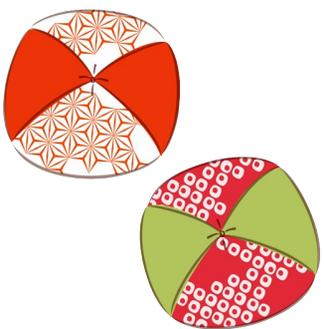
(宝塚市) 坂本 梅野

入選 塔頭の続経流るる紅葉晴

(吹田市) 成田 たみ代

入選 坂多き神戸の町に花吹雪

(川西市) 亀山 芳翠



入選 山つつじ龍王滝に彩添えし

(吹田市) 木下 敏子

入選 不動滝水豊かなり十二月

(宝塚市) 片岡 良子

入選 香煙を髪に撫づるや敬老日

(川西市) 高野 清風

入選 赤とんぼ風のすき間を来ては去る

(大阪市) 貝田 日出男

入選 新松子つけて売らるる供華の花

(神戸市) 山田 京子

入選 花火果て黒く鎮もる有馬富士

(神戸市) 木村 てる代

入選 春愁や鍵につけたる鈴の音

(川西市) 山際 かほり

入選 黄落や石段数う児らの声

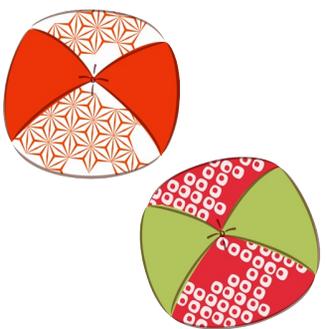
(宝塚市) 大津 茂子

入選 うず高き納め火箸や秋日影

(京都市) 佐々木 志う

入選 母の忌に買う「こぼれ梅」秋日濃し

(豊中市) 大月 登志江



入選 参道の冷たき風に押され行く
(守口市) 松井 敏子

入選 荒神の布袋の腹に春の雪
(東大阪市) 渡部 松雄

入選 荒神道店の途絶へて冬紅葉
(神戸市) 和田 春雷

入選 秋晴やボール目掛けて犬走る
(宝塚市) 小畑 軍吉

入選 仰ぎ見る神の樹齡や夏つばめ
(岸和田市) 田中 楠枝

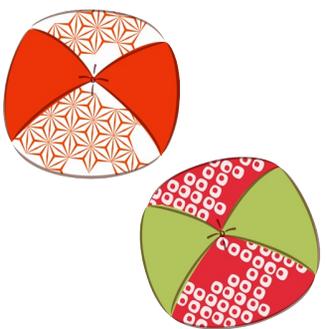
入選 緑蔭の風まつすぐに来たりけり
(守口市) 岩下 芳子

入選 病癒え杖を忘れし藪柑子
(枚方市) 片岡 幸八

入選 ジーゼルカーに揺れて春眠とめどなし
(奈良市) 白井 光子

入選 若楓ほつほつ渡るみそぎばし
(岸和田市) 雪本 佳津子

入選 思はざる荒神詣でに仏生会
(枚方市) 織戸 廣子



入選 涅槃会の鯉水底に動き初む

(宝塚市)

今井 信正

入選 寒うらら厄除火箸日を返す

(茨木市)

平子 敏馬

入選 初荒神八十路の旅の初めとす

(高石市)

笠 政人

入選 初みくじ吉を祈りて金筒振る

(宝塚市)

山口 きよ子

入選 岩肌の不動を守りて滝涸れず

(神戸市)

河内 清

入選 紫をほんのり秘めて白菖蒲

(大阪市)

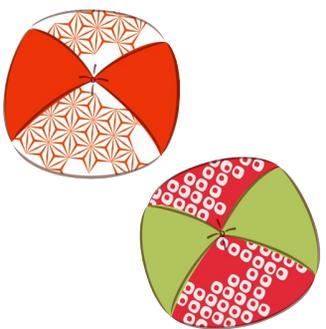
松原 蝶子

入選 お松明響めきに揺れ竹矢来

(大阪市)

千代 敬造

子供俳句



特選

人の波頭ばかりの初もうで

(三田市)

塩川 愛子

(九才)

特選

新学期一つ上へとかけのぼる

(宝塚市)

山田 夢美

(十才)

佳作

白い町雪の天使がそめたから

(姫路市)

河村 濤

(十才)

佳作

まどの外つららがおにのきばみたい

(宝塚市)

川端 麻友

(十一才)

佳作

なつがきてどうぶつたちもあつそうだ

(宝塚市)

椰 友莉花

(七才)

